

青歯会報

毎月1回末日発行／令和7年11月30日発行／2025年12月号通巻636号



8020健康社会宣言

2025

12

8020健康社会とは、県民の皆様が生涯にわたり自分の力でものを食べ、楽しく会話ができ、健康で質の高い生活を送ることのできる社会です。

8020健康社会実現のため、私たち青森県歯科医師会会員は、地域の『かかりつけ歯科医』として歯科医療、歯科口腔保健活動を通じて県民の皆様の生活を支援していくことを宣言いたします。

発行 / 一般社団法人 青森県歯科医師会 NO.636

青森県歯科医師会行事予定表

月	日	曜	行 事
12月	2	火	日歯第1回歯科医療安全対策委員会 16:00 (ハイブリッド形式) 令和7年度下北保健所8020運動推進特別事業 17:00 (むつ来さまい館)
	6	土	津軽四歯科医師会学術講演会 15:00 (FOREST BLUE) 地域保健委員会 15:30 第1回災害時歯科医療救護活動に関する打ち合わせ会 16:00 令和7年度災害時歯科保健医療伝達講習会（他団体向け） 16:45 上十三歯科医師会大忘年会 18:00 (ホテルグランヒルつたや)
	9	火	青森県歯と口の健康づくり推進協議会 18:00 (Web)
	10	水	日学歯第10回理事会 13:30 (日歯会館)
	11	木	青森県がん診療連携協議会緩和ケア部会 16:00 (Web)
	12	金	令和7年度仙台国税局管内税務指導者協議会 14:00 (宮城県歯科医師会館) 会報編集会議 19:30
	13	土	会館休館日 令和7年度ミールラウンド研修会 14:30 (十和田市民文化センター)
	19	金	第9回東北地方社会保険医療協議会青森部会 16:00 (東北厚生局青森事務所)
	20	土	第6回常務理事会 14:00 第7回理事会 15:30 学術小委員会 17:00
	23	火	令和7年度第1回青森県医療審議会 17:00 (アラスカ)
	27	土	仕事納め
	29	月	県歯休館日
	30	火	県歯休館日
	31	水	県歯休館日
1月	1	木	元旦
	2	金	県歯休館日
	3	土	県歯休館日
	5	月	仕事始め
	10	火	県歯休館日
	12	月	成人の日
	14	水	日学歯第11回理事会 13:30 (日歯会館)
	17	土	臨時監査会 14:00 第8回理事会 15:00 第2回郡市会長連絡協議会 17:00
	22	木	介護職員の口腔ケアに対する知識・技術の習得、口腔衛生管理体制の研修会 14:00 (Web) 第10回東北地方社会保険医療協議会青森部会 16:00 (東北厚生局青森事務所)
	29	木	青森県四師会協議会 18:30
	31	土	フッ化物洗口推進委員会 14:00 学校歯科委員会（推進委員会終了後） 青森県歯科医療安全管理体制推進事業研修会 15:00 (弘歯歯科医師会館) 広報・情報処理委員会 16:00 三市歯社保担当者懇談会 18:00 (宮城県歯科医師会館)

巻

頭

言

IT機器一更新に關

して

木村 匡孝

いつの間にか医院を運営するためのIT関連事項が増えている。レセコンやオンライン請求はじめ、オンライン資格確認や電子レセプト、また診療行為自体へもフィルムレスのレントゲンや光学印象など、この他にも多々ある。これらIT関連ではWeb上での情報登録など以外は、医院が自前で各種機器を用意する必要がある。ただしその中でも、保険のオンライン資格確認は任意のはずが半ば義務化の為、これに必要なPCや顔認証付きICカードリーダーは導入の際に補助金が用意された。

ここはあくまで私見であるとお断りの上で、マイナカードを使ったオンライン資格確認は便利に使わせてもらっている。まだ黒丸など改善点はあるが、レセコンへの情報登録などの省力化や、投薬情報の確認などでも保険証にはないメリットを感じてい

る。今後も引き続き対応するかと問われれば、もちろんとお答えする。

さて、このICカードリーダーなどは当院では2021年3月導入となっていて、来年で5年目である。当院はおそらく県内で最初期の運用開始なので、ほかの医院はもう少し後でとは思うが、いずれにしてもそろそろ更新時期に差し掛かってくる。いずれは故障したりするが、それまでは何気に使えるのがIT機器のやっかいなところである。というのもPCはじめIT機器は、セキュリティや性能の観点から定期的な更新が推奨されているからである。ICカードリーダーも次世代型はスマホ対応になるかもしれないし、セキュリティ上現行機は対策が必要になるかもしれない。

日本歯科医師会はじめ、これら機器の更新へも補助金などを要望する動きはあるがまだはっきりしていない。先生方の不利益にならないよう何か分かり次第情報提供に努めさせていただくが、いずれは更新が必要になることだけは記しておきたい。

目
次

contents

卷　頭　言	1
編　集　後　記	29
庶　務　日　誌	2
県歯のうごき	2
委　員　会　報　告	8
地　区　だ　よ　り	11
青森県委託 令和7年度フッ化物洗口推進事業 フッ化物洗口研修会	18
第27回東北地区歯科医師親善 テニス大会に参加して	20
第74回東北地区歯科医師親善 野球大会に参加して	23
故　木　村　英　敏　先生を偲んで	25
新入会員自己紹介	28

表紙

『ボールドカップ号
牝馬の口腔内』

今年で20歳。父はオペラハウス、母はキタノボールド。

飼育員の方に口を開けてもらいパシリ。

目がとても綺麗で優しくて可愛い子でした。

上十三歯科医師会 黒田 政道

庶務日誌

- 1 日 日学歯第114回臨時代議員会
(13:30) 日歯会館
- 4 日 青森県学校歯科保健優良校表彰審査会 (14:30)
〃 社会保険小委員会 (15:00)
〃 社会保険委員会 (16:00)
〃 学校歯科委員会 (16:30)
〃 第74回東北地区歯科医師親善野球大会主催会議
(17:00) 秋田キャッスルホテル
- 5 日 第74回東北地区歯科医師親善野球大会
(9:00) さきがけ八橋球場・八橋多目的グランド
- 7 日 青森県スポーツデンティストの会総会 (19:30) Web
- 9 日 令和7年度社会保険情報ネットワーク連絡協議会
(16:30) ホテルメトロポリタンエドモント
- 10 日 令和7年度社会保険指導者研修会
(13:00) 日本教育会館
- 11 日 介護職員の口腔ケアに対する知識・技術の習得 口腔衛生管理体制の研修会 (14:00) Web
〃 報酬・給与等審議会 (14:00)
〃 会館管理運営委員会 (15:00)
〃 令和9年度東北地区歯科医師親善各種大会打ち合わせ会 (15:00)
- 15 日 日学歯第8回理事会
(13:30) 広島県
- 16 日 第89回全国学校歯科保健研究大会 (12:00) 広島県国際会議場
〃 会報編集会議 (19:30)
- 17 日 第89回全国学校歯科保健研究大会 (9:30) 広島国際会議場
- 18 日 第4回常務理事会 (14:00)
〃 第5回理事会 (15:30)
〃 第61回東北地区歯科医師親善剣道大会主催会議
(18:30) 秋田キャッスルホテル
災害歯科支援 WT
(理事会終了後)
- 19 日 第61回東北地区歯科医師親善剣道大会 (9:15) 秋田県立武道館
〃 青森歯科医療専門学校登院式
(14:30) 青森歯科医療専門学校
〃 大阪府歯科医師会創立110周年記念式典
(15:00) グランキューブ大阪
- 21 日 令和7年度青森県エイズ等対策推進協議会 (15:00) ホテル青森
令和7年度青森県脳卒中・心血管対策協議会 (18:00) アラスカ
- 23 日 第7回東北地区社会保険医療協議会青森部会
(16:00) 東北厚生局青森事務所
- 25 日 学術委員会 (12:00)
〃 第45回会員研修発表会 (14:00)
- 26 日 日歯生涯研修セミナー
(9:00) Web
- 27 日 青森県救急・災害医療対策協議会 (18:00) Web

県歯のうごき

令和7年・8年度第5回理事会

とき 令和7年10月18日（土）15時30分

ところ 青森県歯科医師会館3階大ホール



1. 開会の辞

○工藤副会長

2. 会長挨拶

○村上副会長

こんにちは。お忙しい中、お集まり頂きまして有難うございます。福士会長が今日欠席ですので、代わりに最初で最後の議長を務めさせて頂きます。



村上副会長

本日は、生憎の天気ですし、この後ワーキングチームもございますので、肃々と進めたいと思います。ご協力を宜しくお願い致します。

3. 議事録署名人の選任

久米田理事

木村理事

4. 協議

(1) 各種会合出席者について

① 青森県歯科保健表彰式 (11/2)

協議の結果、村上副会長が挨拶をすることが決定された

② 第78回東北地区歯科医学会開会式・懇親会並びに会長招宴 (11/29)

協議の結果、開会式・懇親会に福士会長、伊藤常務理事、栗佐理事。会長招宴に福士会長が出席することが決定された

③ 東京歯科大学同窓会青森県支部定時総会 (R8.3/7)

協議の結果、欠席することが決定された

(2) 各種後援・周知依頼等について

① 株式会社エンファム (出展等)

協議の結果、出展・協賛をしないことが承認された

② 青森県介護支援専門員協会 (周知)

- 協議の結果、周知することが承認された
(※事後承認)
- ③ 青森県歯科衛生士会（周知）
協議の結果、周知することが承認された
- ④ 日本がん口腔支持療法学会（後援）
協議の結果、名義後援をすることが承認された
- ⑤ 日本医業経営コンサルタント協会青森県支部（周知）
協議の結果、周知することが承認された
- ⑥ 県民公開講座骨髄移植を知ろう実行委員会（後援）
協議の結果、名義後援をすることが承認された
- (3) 事業交付金について
- ① 郡市歯科医師会
協議の結果、交付することが承認された
 - ② 青森市歯科医師会
協議の結果、交付することが承認された
- (4) 業者の選定について
- ① 青歯会報印刷業者について
協議の結果、長尾印刷株式会社に依頼することが決定された
 - ② 運送業者について
協議の結果、ヤマト運輸株式会社に依頼することが決定された
- (5) 第45回会員研修発表会への非会員参加について
協議の結果、非会員の参加は会場受講とし、有料とすることが決定された
- (6) 12月職員勤勉手当及び期末手当について
協議の結果、資料の通り実施することが承認された
- (7) 職員の昇給について
協議の結果、資料の通り支給することが承認された
- (8) 施設基準対応研修会について
協議の結果、令和8年4月4日（土）に開催することが決定された

5. 定例報告

- (1) 常任委員会等報告

＜地域保健委員会＞

・柴田理事

10月11日、14時～15時、青森県歯科医師会館より配信にて「介護職員の口腔ケアに対する知識・技術の習得、口腔衛



柴田理事

生管理体制の研修会」を開催した。講師は、青森市、東ミナトヤ歯科医院院長の滝沢 仙太郎先生にお願いし、「介護職員の口腔清掃に対する知識・技術の習得、施設内で行う口腔管理について」と題して講演頂いた。受講の申し込みは184名。受講の証明書発行は125名、発行不可が1名である。

7月から9月の歯科支援車利用状況は16回利用されており、合計25回である。

＜社会保険委員会＞

・久米田理事

10月4日、土曜日16時から社会保険委員会を開催した。詳細は資料の通り。

10月8日、弘前市において新規個別指導を2医療機関行っている。



久米田理事

＜広報・情報処理委員会＞

・木村理事

10月16日、青歯会報編集会議を開いた。

毎年のことになるが今年度も「いい歯の日 TV パブリシティ」が実施され、資料にある民放三局で放送される予定である。



木村理事

＜学校歯科委員会＞

・石橋理事

10月4日、土曜日15時30分から青森県学校歯科保健優良校表彰審査会を行った。結果は資料の通り。令和8年の全国大会は青森市立高田小学校、



石橋理事

三沢市立三沢小学校、つがる市立稻垣中学校を推薦する。

同日、16時30分から学校歯科委員会を開催した。主に11月2日の日曜日に行われる表彰式と令和8年度の委員会の日程を決定した。

＜報酬・給与等審議会＞

・柏崎専務理事

10月11日、午後2時より報酬・給与等審議会を開催した。先程協議を頂いた職員給料の昇給について審議をした。なお、審議に先立ち、委員長、副委員長の互選があり、委員長に八戸の堀部会長。副委員長に弘前の石岡会長が選出された。



柏崎専務理事

《会館管理運営委員会》

◦柏崎専務理事

10月11日、報酬・給与等審議会終了後、会館管理運営委員会を開催した。委員長に私、副委員長に小林常務理事が選出された。会館の運営状況報告と次年度の予算等について協議をした。なお、本会館の他団体への貸出についても検討することも意見として出された。

(2) 日歯・日学歯関係

① 日学歯第114回臨時代議員会

(10/1 13時30分～15時30分 於日歯会館)

◦村上副会長

10月1日、水曜日に日歯会館で開催され、本会より福士会長が代議員として出席された。詳細は資料の通り。

② 令和7年度社会保険指導者研修会

(10/10 13時～16時 於日本教育会館)

◦波多野常務理事

10月10日、日本教育会館で開催され山内理事と私が出席した。

厚生労働省 和田歯科医療管理官からは「令和8年度の診療報酬改定に向けて」。日歯の大杉常務理事からは「歯科の検査項目の実際」について。特別講演として日本歯科医学会の小林会長から「口腔機能管理・口腔衛生管理・口腔ケアへの理解」の講演がされた。研修として、日本歯科大学の口腔リハビリテーション田村教授から「口腔機能発達不全症の診査・診断における客観的定量評価」。東京歯科大学の上田教授から「中年期・高齢期の口腔機能検査と口腔機能管理の考え方」について講演がされた。



波多野常務理事

(3) その他関係団体会議報告

① 令和7年度青森県訪問看護総合支援センター第1回運営協議会

(7/28 14時～18時 於新町キューブ)

◦出席者 工藤副会長

訪問看護総合支援センターの運営協議会が開催された。詳細は資料の通り。我々に関係したことは特別ございません。



工藤副会長

訪問看護をされる方も法定研修会というのがあり、非常にそれが悩ましい状況である。Webでも研修が出来るが、業者か

ら研修の内容をお願いすると年間10万円以上掛かるとのことで、歯科からも何か簡単に講習を受けることが出来ないかということで、先程、地域保健委員会から報告された介護職員の口腔ケアに対する知識・技術の習得を研修されたら如何かということで案内をした。この介護職の方も在宅で行かれた場合に、その患者さんに対してのアセスメントをとって歯科医師に報告すると50単位が算定出来ることに今年からなっている。

② 令和7年度大規模地震時医療活動訓練に係る医療系支援団体訓練企画分科会

(8/20 Web)

③ 令和7年度大規模災害時医療活動訓練に係る第3回関係者調整会議 (8/29 Web)

◦工藤副会長

この会議はWebで2回開催された。9月5日、金曜日、11時にマグニチュード9.1。最大震度6強が青森県東方沖で起きたという想定で行われた。これによって青森県の太平洋側、岩手県、宮城県、北海道東部に大津波警報が発令して11時38分に太平洋側に津波が到達し、死者が4万3,900名。負傷者が1万3,770名という想定の訓練であった。

我々としては発災時直ぐではないので、三日後からの活動である。発災した次の日から色々な活動をするということで行われている。

⑤ 令和7年度大規模地震時医療活動訓練

(9/5 11時～ 於青森県庁、9/6 8時30分 於青森県庁)

◦工藤副会長

9月6日、土曜日。私と山口課長が参加した。資料にある写真を見て頂ければ分かるが、県庁北棟の2階に行き、大体100人くらい入るスペースに200人くらいの人がいて、災害があった時に災害本部がこのような感じで行われる。

もう一つの部屋があり調整本部となる。これは災害があった地区。太平洋側で災害が起き、東北町に災害対策本部を置いたというシミュレーションで行われた。これから色々な情報が上がり、調整本部では色々な災害が起きているのでどのように対応するかということである。このような規模があった時に歯科医師会はどのような活動をするのかということを宿題として頂いていたので報告した。

報告は我々がやっていることとして災害

支援システム。メールによって会員の安否状況そして診療が出来るかどうかを調べている。これによりシミュレーションをし、まずは全歯科医師会機関の480名のうち診療可能なのは大体265機関。この津波により歯科医師会館も浸水被害が起き、災害対策本部を立ち上げる状況になつてない。これに伴い弘前歯科医師会館を仮拠点として災害対策本部を立ち上げたということ。更に事務職員も6名の内2名が被災し、4名体制で対応していると報告した。

このシミュレーションをやって行くと、2時半頃、調整本部からの連絡があり、おいらせ町避難所から入れ歯を無くした人や、義歯調整が必要、それから口腔衛生管理の依頼があった。依頼に対し我々はどのように対応するのかと言われ、先ずはコーディネーターを派遣し被災地への道のりとインフラの確認。口腔衛生の状況と人数。年齢、性別、感染者がいるかどうか。どのくらいの人数と日数が必要なのかということでコーディネーターを派遣し調べその後、活動するということでした。おいらせ町には5軒の歯科医院があるが、診療可能だというシミュレーションになり、移動可能な場合は移動して頂き歯科医院で義歯を作る。移動が全く出来ない状況の人に対してはJDATを派遣して作製するということを報告した。

11月22日の理事会終了後、災害の研修会を開催する。新しい理事の先生もあり、各都市の会長さん或いはコーディネーターにも参加して頂く。災害が起きた時のシミュレーション等をやりたいと思うので、是非とも参加して頂きたい。

- ④ 青森県競技力向上対策本部強化対策委員会医・科学ネットワーク専門委員会
(9/1 18時～20時 於アラスカ)
○出席者 工藤副会長

これは国スポに向けての強化委員会になる。主だった会議の内容だが、実は国スポが開催される直前1ヶ月前にメディカルチームの研修会が開かれる。今年は滋賀で国スポが行われるので研修をして来た。私達は勿論行けなかったが、Webでの研修を受けていた。来年青森県もあるが、青森県からも4題講演をやってくれということになっており、現在3つ決まっているが、4つ目として歯科でやって貰えないかという話を頂いた。これは持ち帰りデンティストの会で話し合ってからにしたいというよう

に申し上げた。実際の対策委員会が11月に開かれるため、そこで話をしたい。

- ⑥ 令和7年度第1回青森県保険者協議会
(9/17 13時30分～ 於青森県共同ビル)
○出席者 工藤副会長

9月17日、共同ビルで午後1時半から開催された。詳細は資料の通り。歯科からは特別ございません。

新たなことは役員改選であり、会長につがる市長の倉光さん、副会長は青森みちのく銀行の木村さんと本田さんがなられた。案件の中にあるように、医師が過疎地、要するに医療困難地で医院が開設する時に補助金が出るシステムになっている。その額が非常に大きく、土地を購入するだけで1,000万円。建物で2,000万円、3,000万円というお金が交付される。これについて、歯科医院が無いところでは非常に検診も困ることは目に見えているので、是非ともこれに歯科も入れて貰えないかという話を申し上げたところ、これは国の事業であるということで、県は独自には出来ないということだったが、これから意見を申し上げる場があれば歯科も同様であるというようなことを申し上げて頂けないかというようになつた。我々歯科医師会としても、日歯からもこのような働き掛けが必要ではないかと感じた。

- ⑦ 令和7年度青森県糖尿病対策推進会議
(9/18 18時15分～ 於青森県医師会館
ハイブリッド形式)
○出席者 工藤副会長

9月18日、18時15分から医師会館で開催され、私はWebで参加した。

主だったことは、毎年11月14日が糖尿病の日であり、弘前、青森、八戸で色々なイベントが開催される。歯科からも何かやらないのかといきなり言われたが、歯科からはやらないこと、やるとすれば今まで通り歯周病と糖尿病の関係ということで色々協力させて頂きたいと申し上げた。

それで糖尿病に関しては、県内全体的に対策をし、HbA1cの維持改善が出来たのが61.3%になったので目標は達成された。また、嬉しいことに人工透析される方も、数値としては出ていないが県全体で新たに人工透析になる患者さんは減少していると報告があった。

- ⑧ 令和7年度東北がんネットワーク総会及び特別講演会 (9/20 16時～ Web)
○出席者 伊藤常務理事

9月20日、土曜日。理事会を途中で抜けWebで参加した。詳細については資料の通り。令和6年度の事業報告がなされ、令和7年度の事業計画が各専門委員会から行われた。



伊藤常務理事

⑨ 第6回東北地方社会保険医療協議会青森部会

(9/22 16時～16時30分 於東北厚生局青森事務所)

◦出席者 山内理事

保険医療機関の指定についての審議は、歯科においては新規が1件。また、更新においては7件が審議の結果、了承されている。



山内理事

⑩ 令和7年度青森県がん対策推進協議会

(9/24 18時～Web)

◦出席者 村上副会長

詳細は資料の通り。特別歯科に関連する協議はございません。

⑪ 青森県スポーツデンティストの会幹事会

(9/30 19時～ Web)

◦工藤副会長

9月30日に開催した。この前の週にソフトボールの国スパリハーサル大会が弘前市で行われた。これに対しての反省と総会の打ち合わせを行った。

このソフトボールのリハーサル大会で大きかったことは、救護班の中には歯科医師と看護師しかいない。ドクターがいないということが大変大きな問題である。全て歯科医師がやらなければいけないが、口以外には中々手を出すことはいけないので、非常に緊張した大会であった。また、頭にデッドボールを受けた選手がおり、救急車を手配し適切に対応がされた。

⑫ 青森県スポーツデンティストの会総会

(10/7 19時30分～ Web)

◦工藤副会長

10月7日、Webで総会を開催した。国スポーツを一年後に控え、先ず行ったのがリハーサル大会の反省である。そして役員の改選があり、国スポ一年前ということで役員はそのまま留任となった。

もう一つお願いであるが、国スポの救護班として参加するのには、やはりもう一度ファーストエイドの研修会を受ける必要がある。

あるのではないかということ、来年7月11日の土曜日にもう一度ファーストエイド研修会を弘前で開催する。救護班として参加するスポーツデンティストは、基本的にこれに参加して貰うということを決定した。お願ひであるが、この日は出来るだけ各都市での学会等は控えて頂きたいということ。県歯においても、この日は休館日であり、基本的に委員会も控えて頂ければ有難い。もし開かれた場合でも、スポーツデンティストがこの日はファーストエイドの研修会に参加することを是非とも容認して頂きたい。

来年のスポーツデンティストの国スポの参加について要請があるのは弘前、東北町、三沢、八戸のソフトボール会場である。延べ16名の要請が来ている。現に三沢市等では、その地区的歯科医師会に派遣依頼が来ているようであるが、地区的歯科医師会の中でのスポーツデンティストに直接お願いしたいということで今調整をしている。因みにこの冬に行われるアイスホッケー。以前は参加していたが、アイスホッケーからは要請が無いということで要らないと言われた。また、後方支援も要らないということで今回は参加しない。

⑬ 令和7年度社会保険情報ネットワーク連絡協議会

(10/9 16時30分～ 於ホテルメトロポリタンエドモント)

◦久米田理事

10月9日、午後4時半からホテルメトロポリタンエドモントにおいて開催された。当県からは波多野常務理事、山内理事と私が出席した。

日歯の大杉常務理事の約1時間の講演の後に各県から31の協議題について活発な意見交換が行われ、最後に来年度の当番県は三重県に決定した。

(4) 経理状況報告

◦小林常務理事

青森県歯科医師会残高試算表（9月分）、事業別残高試算表（実施事業等会計、その他会計、法人会計）について資料に基づき報告

(5) 会員異動報告

◦柏崎専務理事

A会員391名、B会員23名、終身会員92名、合計506名。診療所数は414件（9月末現在）

(6) その他

① 詐欺メールについて

◦木村理事より注意喚起があった

- ② マイナンバーカードの顔写真について
・木村理事より情報提供があった

6. 令和7年11月～令和8年4月行事予定について

7. その他

- ① フッ化物洗口液について
・渡邊監事より質問があった

8. 閉会の辞

・工藤副会長

会員異動状況

(令和7年10月31日現在)

地区別	会員数	会員種別			診療所数	入会	退会	管内異動	種別の変更			加入者数				
		A	B	終身					A～B	B～A	A・B～終	日歯福共	日歯年金	みちのく共済	協同組合	日学歯
青森市	143	100	10	33	106							123	49	122	88	45
弘前	91	72	3	16	72							75	31	78	62	16
八戸	95	71	2	22	77		1					87	28	85	72	41
南黒	31	28	1	2	28							28	8	27	25	6
北五	34	28	1	5	31							33	11	34	28	14
西がる	14	12	2	0	12							10	7	13	9	13
むつ下北	17	12	0	5	15							16	5	16	14	12
上十三	58	51	3	4	53		1					52	24	50	46	50
三戸郡	21	16	1	4	17							18	9	18	12	11
計	504	390	23	91	411		2					442	172	443	356	208
備考	(入会者)				(退会者)				(種別変更)							
					10/13 吉田 洋 (八戸 終死)											
					10/31 大島 忍 (上十三 A 退会)											
									(その他)							
					10/1 佐藤 透 (南黒 終廃止)											
					10/18 千葉 秀彦 (八戸 A 廃止)											

歯科医師国保の現況（令和7年10月）

全国歯科医師国民健康保険組合 青森県支部

○被保険者数

内訳		増減	人數
組合員	1種	0	1
	2種	0	0
	3種	7	8
	小計	7	9
家族	1種	0	3
	2種	0	2
	3種	1	1
	小計	1	6
合計		8	15
		(人)	
1,604			

○賦課額（保険料）

賦課額（保険料）	
基礎賦課額	所得割 5,520,200
均等割 15,819,200	
介護納付金賦課額	所得割 883,784
均等割 2,782,500	
後期高齢者支援金等賦課額	所得割 2,174,792
均等割 6,111,200	
賦課額	245,000
後期高齢者基礎賦課額	所得割 361,200
後期支援金所得割 142,300	
本月分計	34,040,176
累計	247,419,613 (円)

○後期高齢者組合員数

内訳		増減	人數
後期高齢者組合員		1	2

○医療給付分（令和7年6月診療）

医療費	件数	(件)
保険者負担	22,780,775	(円)

委員会報告

学校歯科委員会

日時：令和7年10月4日（土）16時30分～
場所：青森県歯科医師会館2F 会議室A

1. 開会

2. 挨拶

・福士会長

みなさんこんにちは。今週、日本学校歯科医会の代議員会がありまして、新議長、副議長が決まりました。議長が鹿児島の伊地知会長。名古屋市の伊藤先生が副議長になりました。その席で、日本歯科医師会の高橋会長が資料を持ってきて、12歳児の都道府県別の永久歯のう蝕歯数が、新潟県は相変わらずトッ

プで0.3本。沖縄県が最下位の1.2本。青森県は鹿児島県を挟んで下から3番目の1.0本でしたので、まだまだ皆さんが活躍する場が沢山あると思いますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

3. 報告

- (1) 令和7年度青森県学校歯科保健研究大会について（7/24）
 - ・委員の先生方のご協力で無事終了することができた。
 - ・会場参加26名、関係者13名、動画配信56名合計95名だった。
- (2) 北海道・東北地区歯科医師会担当理事協議会について（11/15）
 - ・委員長検討の結果、今年度の協議題は無とした。
 - ・委員長初参加であるため、参加したうえで次年度の協議題を検討したい。委員からも引き続き協議題を募集したい。
- (3) 「学校歯科保健優良校表彰」書類審査会の結果について（10/4）
 - ・次のとおり決定した。

【令和7年度学校歯科保健優良校】

	小学校		
	小規模校の部（0～7学級）	中規模校の部（8～15学級）	大規模校の部（16学級以上）
県一	青森市立高田小学校	青森市立浪岡南小学校	三沢市立三沢小学校
準県一	今別町立今別小学校	弘前市立大成小学校	十和田市立北園小学校
中学校			
県一	つがる市立稻垣中学校		応募なし
	三沢市立第三中学校		
高等学校			
県一	応募なし	応募なし	幼稚園
準県一			認定こども園百石幼稚園 幼保連携型認定こども園 高城こども園

【令和8年度全国大会への推薦校（3校）】

- ①青森市立高田小学校
- ②三沢市立三沢小学校
- ③つがる市立稻垣中学校

- ・その他、歯・口の健康児童の推薦は資料のとおり。18名。
 - ・来週早々に県教委、県歯が分担して受賞者へ表彰式の案内を送付する。
- (4) 日学歯関連
- ・第64回全日本学校歯科保健優良校表彰について
 - つがる市立稻垣小学校と青森県立森田養護学校が日本歯科医師会会長賞を受賞。

三沢市立木崎野小学校が奨励賞を受賞した。

- (5) その他 特になし。

4. 協議

- (1) 令和7年度歯・口の健康児童審査会ならびに表彰式について（11/2）
 - ・地域保健委員会で募集している「歯科衛生労働者表彰」の推薦はなかった。
 - ・要項のとおり、12:30～歯・口の健康児童が受付をし、13:00より審査会、14:00より表彰式となる。委員には審査員のほか表彰式の運営もお願いする。
 - ・県歯科医師会からの挨拶は村上副会長。
 - ・資料は全て案と参考である。本日協議したことまとめ、後日関係者資料として配布す

る。

○審査会について

資料は令和元年度の審査方法。男女に分けて、一次審査、二次審査で審査していた。

賞は「最優秀賞 1名」「優秀賞 2名」「優良賞 3名」計6名となる。その他は入選。男女区分なし。受診票は資料のとおり。

【審査会役割分担】

総括責任者：石橋委員長

一次審査

- A) 硬組織：澤田先生、清藤先生
- B) 歯列咬合：齋藤先生、佐藤先生
- C) 軟組織：小田川先生、中村先生

誘導係：石橋委員長

得点計算係：久米田副委員長、坪田先生
二次審査（最優秀賞、優秀賞、優良賞の決定）：
石橋委員長、久米田副委員長、中村先生

【準備品】

ミラー（ディスポ）、グローブ、ライト（支援車のスタンドライトも準備。個人で持参してもよい）、ごみ箱、鉛筆、赤鉛筆、ティッシュ、マスク、ペリオプローブ、消毒液

【服装】

審査会はスクラブや白衣。表彰式は正装。

○表彰式について

【表彰式の流れ】

- ・開会
- ・県歯会長あいさつ
- ・講評
- ・授与：優良校表彰、歯・口、図画・ポスター・標語
- ・県教委よりお祝いのことば
- ・閉会
- ・集合写真撮影

【表彰式役割】

- ・小林常務：挨拶者の誘導
(県歯会長と県教委)
- ・石橋委員長：講評
- ・久米田副委員長：全国学校歯科保健優良校表彰に推薦する学校に文書を渡し応募の説明をする。
- ・佐藤先生、澤田先生、清藤先生：歯・口の健康児童の袋準備、配布。最優秀賞、優秀賞、優良賞の6名には札に名前シールを貼って誤りのないようにする。
- ・齋藤先生、小田川先生：席からステージ左袖までの誘導。ステージ上は県教委が誘導。
- ・小田川先生：当日賞状を作成し、上位入賞者は額に入れるため、額に入れる作業。

- ・坪田先生：東奥日報の取材が来るので、取材対応。

- ・中村先生：司会（県教委の行事が重なってしまって、2名しかお手伝いに来られないため）

参考に、前回のシナリオも資料としている。
公衆衛生部門の部分を削除予定。

- ・広報委員会に取材、記録、集合写真撮影を依頼したい。

- ・最後の集合写真撮影の設営の手伝いは全員で行う。

【関係者駐車場について】

例年関係者のために借用していた敷地が、借りられない状況である。県歯会館駐車場は受賞者優先で使用するため、委員には公共の交通機関の利用か近隣の有料駐車場を利用いただきたい。

(2) 令和8年度青森県学校歯科保健研究大会について

- ・今年度同様の日程、ハイブリット開催とする。
- ・開催候補日は令和8年7月23日（木）。県教委のほか行事と重なっていないか確認する。
- ・全員出席、委員には係りをお願いする。
- ・講演テーマと講師については今年中に決定する。提案があれば委員長まで。

(3) 令和8年度歯科保健図画・ポスター・標語募集について

- ・毎年締め切り（6/30）が早いという意見が寄せられるため、今年度、外部審査員と締め切りを7月31日、審査会を8月最終土曜日にしてはどうかとの話し合いがもたれた。また、幼児の部は何を描いているのか不明なことも多々あり、絵の題名を書いてもらえばとの指摘もあった。

- ・幼児の部は絵の題名を書いてもらう様式に変更する。

- ・募集締め切りについて、委員より夏休み明けの締め切りにすれば応募数が増えるのではないかという意見あり。再度日程の確認をしたところ、夏休み明けが審査会開催週の月曜日頃あり、審査会の準備が間に合わないことが判明した。来年度は7月31日締め切りで実施し、反省を踏まえ次年度の計画を立てることとした。（7月31日締切案は、外部審査員より教員が夏休みに入ってからゆっくり応募の準備ができるようにとの配慮であった。もし、締切後の提出について問い合わせがあった場合、審査会に間に合えば作品を受け入れたいと考える。）

- (4) 令和8年度歯・口の健康児童並びに学校歯科保健優良校表彰募集について
 ・今年度同様に開催する。
 ・歯・口の健康児童県審査会と表彰式も開催予定とする。
- (5) 令和8年度委員会等開催日および各種締め切りについて
 ・次の通りの予定となった。
 令和8年
 5月30日（土） 学校歯科委員会
 7月23日（木） 青森県学校歯科保健研究大会（候補日）
 7月31日（金） 図画・ポスター・標語コンクール募集締め切り
 8月29日（土） 図画・ポスター・標語コンクール審査会
 9月11日（金） 学校歯科保健優良校表彰県審査会応募締め切り
 9月18日（金） 歯・口の健康児童推薦締切
 10月3日（土） 学校歯科保健優良校表彰審査会・学校歯科委員会
 11月8日（日） 歯・口の健康児童県審査会・青森県歯科保健表彰式
 令和9年1月30日（土） 学校歯科委員会・県教委との打ち合わせ
 2月末 学校歯科委員会だより発行

※その他、フッ化物洗口推進委員会2回開催予定

※基礎研修、更新研修は令和8年度修了証期限が失効者は3名であるため開催しない。日学歯で開催するオンライン研修を案内する。

- (6) 令和8年度事業計画および予算について
 ・資料の赤字はほぼ単価の変更。
 ・基礎研修、更新研修は開催しないため令和8年度は通信費以外削除する。

- (7) その他 特になし

5. その他

- ・今後の日程の確認

11月2日（日）

13：00～

歯・口の健康児童審査会（集合は12：00）

14：00～ 青森県歯科保健表彰式

令和8年1月31日（土） 14：00～

フッ化物洗口推進委員会

終了後 学校歯科委員会

7. 閉会

（石橋 洋幸 記）

会員訃報

故 渡邊 信行 先生（上十三歯科医師会所属）
 享年77歳（令和7年10月28日ご逝去）

謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈り申し上げます



地区だより——10月

青森市

- 1日 令和7年度青森市三師会学術講演会
於モルトン迎賓館 3階「ガルシア」
pm7時～
- 3日 3歳児歯科健康診査
於西部市民センター pm1時～pm2時
外ヶ浜町との協議会
於県歯会館2F 会議室
pm7時15分～pm8時10分
- 7日 1歳6ヶ月児歯科健康診査
於元気プラザ pm1時～pm2時
- 8日 中間監査会
於県歯会館2F 会議室 pm7時～pm8時10分
- 9日 第6回理事会
於県歯会館2F 会議室
pm7時30分～pm8時25分
- 14日 情報処理委員会
於 Web 会議 pm7時10分～pm8時
- 16日 第7回月例会
於県歯会館3F 大ホール
pm7時～pm8時10分
1. 「個別指導について（カルテ作成時の留意点など）」
説明者：社会保険委員会担当理事
石田 大也
2. 日歯生涯研修ライブラリー上映
演題 「歯科医師が歯科金属アレルギーを診断する」
～そこから見える口腔と全身の密接な関係～
講師 高 永和先生（大阪府会員）
- 17日 3歳児歯科健康診査
於元気プラザ pm1時～pm2時
- 18日 マタニティ講座
於元気プラザ pm1時30分～pm2時30分
- 21日 1歳6ヶ月児歯科健康診査
於西部市民センター pm1時～pm2時
- 24日 3歳児歯科健康診査
於元気プラザ pm1時～pm2時
- 25日 青函親善大会（役員交流会、懇親会）
於プレミア CABIN PRESIDENT 函館
青函親善大会（ゴルフ大会）

- 28日 於函館ベイコーストカントリークラブ
1歳6ヶ月児歯科健康診査
於元気プラザ pm1時～pm2時
- 29日 学術委員会
於県歯会館2F 会議室
pm7時30分～pm8時09分

弘前

- 1日 第38回市民の健康まつり参加協力団体意見交換会
於ヒロコ pm7時
出席 天内、千葉事務職員
- 3日 令和7年度第2回「市民の健康まつり」
係る連絡会議
於弘前市保健センター pm1時30分
出席 天内、千葉事務職員
- 7日 学術委員会
於弘歯会館 pm7時30分
- 8日 弘前市3歳児歯科健康診査
於弘前総合保健センター pm0時30分
担当 副島、市村（暢）
- 9日 弘前市3歳児歯科健康診査
於弘前総合保健センター pm0時30分
担当 小田桐、松枝（卓）
令和7年度弘前市地域包括支援センター運営協議会保健部会
於弘前市役所 pm7時
出席 石岡
- 10日 西目屋村乳幼児歯科健康診査
於西目屋村保健センター pm1時
担当 澤田（祐）
弘前市地域医療課との打ち合わせ
於弘歯会館 pm1時30分
出席 石岡、波多野、中畑（健）、千葉事務職員
- 14日 三役会
於弘歯会館 pm7時30分
- 15日 公衆衛生委員会・地域医療保健委員会合同委員会
於弘歯会館 pm7時30分
- 17日 理事会
於弘歯会館 pm7時30分
- 22日 弘前市1歳6ヶ月児歯科健康診査
於弘前総合保健センター pm0時30分
担当 明本、小山
弘前市三師会役員会
於一休寿司 pm7時
出席 石岡、竹澤、遠藤、波多野（祐）、松山、千葉事務職員
- 23日 弘前市1歳6ヶ月児歯科健康診査

	於弘前総合保健センター pm0時30分 担当 稲見、吉田（昭） 月例会（Zoom 併用） 於弘歯会館 pm7時20分 (1) 石岡会長 挨拶 (2) 社保コーナー 社保注意事項：渡邊 康一 (3) 裁定審議委員会小講演会 演題：「患者からのクレーム対応～説明義務等を踏まえ～」 講師：伊藤佑輔弁護士事務所 弁護士 伊藤 佑輔 先生	9日 独立行政法人国立病院機構八戸病院との打ち合わせ 於：ほりべ歯科クリニック 出席：堀部会長、栗橋 案件：独立行政法人国立病院機構八戸病院健診業務について 11日 令和7年度第1回報酬・給与等審議会 於：県歯会館 出席：堀部会長、柏崎 委員長：堀部会長 令和7年度第1回会館管理運営委員会 於：県歯会館 出席：堀部会長、柏崎 委員長：柏崎県歯専務 12日 八戸市休日歯科診療 於：休日歯科診療所 担当：米沢 13日 八戸市休日歯科診療 於：休日歯科診療所 担当：渡辺 14日 3歳児健診 於：八戸市総合保健センター 担当：北村（靖）、石岡 16日 保健総務課との打ち合わせ 於：保健総務課 出席：堀部会長、山本（盛）、デンタルアシストK十日市氏 保健総務課 佐々木氏、栗谷川氏 社保小委員会 於：事務所 17日 令和7年度県南四歯科医師会合同学術講演会反省会 於：日本料理 美加み 出席：堀部会長 18日 令和7年・8年度第5回県歯理事会 於：県歯会館 出席：柏崎、樋口、石橋（洋） 19日 八戸市休日歯科診療 於：休日歯科診療所 担当：木村 20日 介護認定審査会 於：市庁 Zoom 併用 出席：石岡 社保小委員会 於：事務所 21日 1歳6ヶ月児健診 於：八戸市総合保健センター 担当：築館（勇）、中里（守） 社保小委員会 於：事務所 出席：栗橋、近藤（重）、及川
24日	 【左:山崎 尚之裁定審議委員長 右:伊藤 佑輔弁護士】	

八戸

1日	令和7年度八戸市自殺対策ネットワーク会議 於：八戸市総合保健センター 出席：石岡	17日 令和7年度県南四歯科医師会合同学術講演会反省会 於：日本料理 美加み 出席：堀部会長
2日	令和7年度第7回 Web 理事会 於：FC1上	18日 令和7年・8年度第5回県歯理事会 於：県歯会館 出席：柏崎、樋口、石橋（洋）
4日	令和7年度学校歯科保健優良校表彰書類審査会 於：県歯会館 出席：石橋（洋） 県歯学校歯科委員会 於：県歯会館 出席：石橋（洋）	19日 八戸市休日歯科診療 於：休日歯科診療所 担当：木村
5日	八戸市休日歯科診療 於：休日歯科診療所 担当：吉田（茉）	20日 介護認定審査会 於：市庁 Zoom 併用 出席：石岡 社保小委員会 於：事務所
6日	介護認定審査会 於：Zoom 参加 出席：堀部会長	21日 1歳6ヶ月児健診 於：八戸市総合保健センター 担当：築館（勇）、中里（守） 社保小委員会 於：事務所 出席：栗橋、近藤（重）、及川
7日	1歳6ヶ月児健診 於：八戸市総合保健センター 担当：立花、柄本	

22日	介護認定審査会 於：市庁 Zoom 併用 出席：及川	28日	担当：中館 3歳児健診 於：八戸市総合保健センター 担当：久保田（晃）、栗田（崇）
	定例会 於：八戸市総合保健センター Zoom 併用 ミニ教室 「八戸市との災害協定書に関する説明について」 「八戸薬剤師会との抗菌薬の事前合意プロトコールについて」 社保小委員会 於：事務所 第2回医療管理委員会 於：八戸市総合保健センター Zoom		
25日	県歯学術委員会 於：県歯会館 出席：吉田（洋） 第45回会員研修発表会 於：県歯会館 参加：樋口、山本（盛）、吉田（茉）、吉田（洋） 会員発表：「八戸水産高校における歯科講話報告～学生の明るい未来と地域貢献を目指して～」 吉田 茉莉子 先生 「CAD/CAM 冠の臨床応用、IDSを中心に」 山本 盛夫 先生 他4名 教育講演：災害時の歯科医療救護活動について 「能登半島地震支援を経験して見えてきたこと」「デジタル技術を利用した取組について」 三戸郡歯科医師会会长 赤穂 和広先生 青森県歯科医師会課長 山口 祥子氏 特別講演：「口腔機能・嚥下機能低下への早期介入：歯科医師に求められる新たなアプローチ」 岩手医科大学歯学部 岩手医科大学歯学部歯科補綴学講座有床義歯・口腔リハビリテーション学分野 教授 小林 琢也先生 懇親会 於：魚処一会 出席：山本（盛）、吉田（茉）、吉田（洋一）	4日	学校歯科委員会 於県歯会館 pm7時30分 清藤（洋） 社会保険委員会 於県歯会館 pm4時30分 佐藤（晃）
26日	社保小委員会 於：事務所 出席：栗橋、近藤（重）、及川 八戸市休日歯科診療 於：休日歯科診療所	7日	スポーツデンティストの会総会 Web pm7時30分 杉田
		10日	監査会 於レストラン御幸 pm7時30分 1. 会長あいさつ 2. 報告事項 ①各種委員会前期事業報告・収支決算および後期事業計画について ②監査報告 ③その他 4. 協議事項 ①黒石市&藤崎町秋祭りについて ②その他 5. その他 佐藤（敏）、成田、村澤、阿保（雅）、工藤（祥）、斎藤、佐藤（晃）、杉田、清藤（浩）、清藤（洋）、中村、山形
27日		17日	理事会&月例会 1. デンツプライシロナからの説明会 2. 会長あいさつ 3. 協議&報告事項 ①各種委員会報告 ②社保からの注意事項&社保質問コーナー ③黒石市秋祭り&藤崎町秋祭りについて 4. その他 佐藤（敏）、成田、村澤、阿保（雅）、工藤（祥）、斎藤、佐藤（晃）、杉田、清藤（浩）、清藤（洋）、中村、野尻、平井、山形
		25日	学術委員会 於県歯会館 pm0時 杉田

南黒

北 五

- 4日 県歯社保小委員会
於県歯会館 pm3時
出席者：久米田（俊）
県歯社会保険委員会
於県歯会館 pm4時
出席者：工藤、久米田（俊）、武田
県歯学校歯科委員会
於県歯会館 pm4時30分
出席者：久米田（譲）
- 14日 第5回理事会
於五所川原市民学習情報センター
pm7時30分
出席者：津島、中嶋（庸）、田附（仁）、
中田、高満、久米田（俊）（Zoom）、古川、
平山、飛嶋（寛）、武田、小林（寛）、坂
本、飛嶋（大）
- 16日 青歯会報編集会議
於県歯会館 pm7時30分
出席者：木村
- 17日 五所川原市在宅医療・介護連携推進実務
者会議
於五所川原市役所 pm1時
出席者：津島
- 18日 県歯第4回常務理事会
於県歯会館 pm2時
出席者：工藤、小林（克）
県歯第5回理事会
於県歯会館 pm3時30分
出席者：工藤、小林（克）、久米田（俊）、
木村
- 18日 集談会
於函館 センチュリーマリーナ函館
出席者：中田、平山、久米田（譲）、木村、
武田、小林（寛）、田附（仁）、坂本、飛
嶋（大）



集団会



- 21日 地域保健委員会
於五所川原市民学習情報センター
pm7時30分
出席者：坂本、津島、中嶋（庸）、田附（仁）、
工藤、中田、高満、久米田（譲）、黒部、
白戸
学術委員会
於五所川原市民学習情報センター pm8時
出席者：古川、津島、中嶋（庸）、田附
(仁)、成田、白戸、坂本、飛嶋（大）、
川村（真）
- 25日 県歯学術委員会
於県歯会館 pm0時
出席者：古川
第45回会員研修発表会
於県歯会館 pm2時
出席者：古川、木村、高満（Zoom）

西つがる

- 1日 日学歯第114回臨時代議員会
於日歯会館 pm1時30分
福士（賢）
- 2日 稲垣小・中学校歯科健診
am9時
福士（賢）、平田、葛西
- 4日 社会保険委員会
於県歯会館 pm4時
福士（賢）、金澤、平田
学校歯科委員会
於県歯会館 pm4時30分
福士（賢）、齋藤（雅）
- 8日 川除・北こども園歯科健診
am9時
葛西
- 9日 銀杏ヶ丘こども園歯科健診
am9時30分
葛西
- 11日 報酬・給与等審議会
於県歯会館 pm2時

	福士（賢） 会館管理運営委員会 於県歯会館 pm3時 福士（賢） 令和9年度東北地区歯科医師各各種親善大 会打ち合わせ会 於県歯会館 pm3時 福士（賢） 14日 介護認定審査会 於つがる市役所 pm5時30分 福士（賢） 16日 第89回全国学校歯科保健研究大会 於広島県国際会議場 pm0時 福士（賢） 17日 第89回全国学校歯科保健研究大会 於広島県国際会議場 am9時30分 福士（賢） 19日 第61回東北地区歯科医師親善剣道大会 於秋田県立武道館 am9時15分 葛西 大阪府歯科医師会創立110周年記念式典 於大阪府立国際会議場 pm3時 於グランキューブ大阪 福士（賢） 22日 穂波小学校就学時健診 pm1時 福士（賢） 23日 月例会 於あかね pm7時 大戸、齋藤（雅）、齋藤（奈）、川村、平 田、福士（賢）、福士（素）、金澤、葛西 25日 学術委員会 於県歯会館 pm0時 福士（賢）、平田 第45回会員研修発表会 於県歯会館 pm2時 福士（賢）、平田 28日 向陽小学校就学時健診 pm1時 葛西 30日 柏小学校歯科健診 pm1時30分 大戸	むつ下北
2日	川内・脇ノ沢地区 乳幼児健診 於川内庁舎	
3日	石崎 3歳児健診 於下北文化会館	
4日	畠中 スポーツデンティスト養成講習会 於東京都相互館110タワー	
5日	栗佐、高瀬 県歯社会保険委員会 於県歯会館	
15日	小田川（秀） 県歯学校歯科委員会 於県歯会館	
16日	小田川（聰） 2歳児健診 於下北文化会館	
17日	高瀬 大畠町乳幼児健診 於ふれあいかん	
18日	田中 県歯第5回理事会 於県歯会館	
21日	栗佐 災害歯科支援ワーキングチーム 於県歯会館	
24日	栗佐、高瀬 1歳6ヶ月児健診 於下北文化会館	
	柳田 10月例会 於むつグランドホテル	
	I T講習会 於同所	
	講演 FC1について	
	講師 青森県歯科医師会 広報・情報処 理担当理事 木村 匡孝 先生	
	対象 むつ下北歯科医師会会員	



IT 講習会



IT 講習会

同懇親会
於同所



懇親会

25日 県歯学術委員会
於県歯会館
栗佐
第45回会員研修発表会
於県歯会館
栗佐、田中
Web 千代谷
27日 大間町乳幼児健診
於大間町総合開発センター
千代谷

上十三

- | | |
|-----|---|
| 7日 | 定例会（Web）
◎製品紹介
『歯科専売のモンダミンシリーズのご紹介』
アース製薬株式会社 町田 茜氏 |
| 9日 | ◎第45回会員研修発表会予演会
「障害者歯科治療・麻酔を経験して」
矢幅 比呂嗣 |
| 10日 | ◎新入会員発表会
「自己紹介と私の趣味について」
山木 翔平 |
| 17日 | 東北町わかさぎ保育園歯科健診
於東北町わかさぎ保育園
担当 沼山 |
| 18日 | 十日会
於十和田市居ザック美庵
幹事 一戸
県南四歯科医師会合同学術講演会反省会
於三沢市みかみ
出席 大友、月館
北門会
於七戸町らばん
幹事 高田
十和田市立中央病院ふれあいまつり |



10月18日 ふれあいまつり



10月18日 ふれあいまつり

	於十和田市立中央病院 参加 浅原、小川（富）、小西、昆、高屋（茂）、高屋（大）、坪田、橋本、福井、矢幅、山木（翔）
21日	十和田市3歳児歯科健診 於十和田市保健センター 担当 一戸
22日	十和田市1歳6ヶ月児歯科健診 於十和田市保健センター 担当 坪田
23日	十和田市2歳児発達歯科健診 於十和田市保健センター 担当 福井 定例会（Web） 東北町第三保育園歯科健診 於東北町第三保育園 担当 沼山 二十日会 於三沢市青森割烹久庵 幹事 昆



10月22日 二十日会

28日	三沢市介護認定審査会 於三沢市社会福祉センター 担当 黒田（雅仁）
-----	---

二戸郡

4日	優良校表彰審査会 於県歯会館 pm3時30分～ 中村 社会保険委員会 於県歯会館 pm4時～ 松尾（絃） 学校歯科委員会 於県歯会館 pm4時30分～ 中村
7日	青森県スポーツデンティストの会総会 pm7時30分～ Web
18日	県歯理事会 於県歯会館 pm3時30分～ 佐藤 災害歯科支援 WT 於県歯会館 赤穂
23日	定例会 pm7時30分～ Zoom
25日	学術委員会 於県歯会館 pm0時 小村（圭） 会員研修発表会 於県歯会館 pm2時 赤穂・小村（圭）



青森県委託 令和7年度フッ化物洗口推進事業 フッ化物洗口研修会

令和7年9月16日（土）15時30分
於県歯会館

学校歯科担当理事 石橋 洋幸

令和7年9月6日（土）15時30分より、青森県歯科医師会館にて「フッ化物洗口研修会」が開催されました。本研修会は、県内の歯科医師を対象に、児童・生徒の口腔健康の保持・増進を目的として、小・中学校および児童福祉施設でのフッ化物洗口の拡充促進を企画されたものであり、会場参加とZoomによるオンライン配信のハイブリッド形式で実施されました。県内各地から多くの歯科医師が参加し、フッ化物洗口に関する最新の知見と実践的な情報を共有する貴重な機会となりました。

研修会開催の背景には、青森県における子どもたちのむし歯罹患状況の深刻さがあります。今日において子どものむし歯は減少傾向にありますが、全国平均とはまだ大きな差があるのが現状です。令和2年度に実施された歯科保健調査では、青森県の3歳児のむし歯有病者率およびむし歯数が3年連続で全国最下位という結果となりました。また、令和6年度の文部科学省の学校保健統計調査における、12歳児の永久歯の1人あたり平均むし歯数も全国43位と低い順位にとどまっており、県内の児童・生徒の口腔の健康には依然として大きな課題があることが明らかになっていきます。

こうした状況を受け、青森県では「県民の歯と口の健康づくり」の推進を目的として、小・中学校を中心とした「集団的フッ化物洗口」の普及・定着に取り組んでいます。科学的根拠に基づいた予防策として、学校におけるフッ化物洗口の導入を促進することで、子どもたちのう蝕予防を図り、将来的な健康格差の是正にもつなげることが期待されています。その成果として、令和5年5月時点では県内の小・中学校におけるフッ化物洗口の実施率はわずか6.9%にとどまる水準でしたが、令和7年8月には41.3%まで拡大しており、着



実な進展が見られています。

特に三沢市では、県内でもいちはやくフッ化物洗口を導入した自治体として知られています。平成12年から市内の小・中学校でフッ化物洗口が開始され、当初は県内7市の中で12歳児のう蝕罹患率（罹患率およびむし歯本数）が断トツの最下位という厳しい状況でした。しかし、継続的な取り組みの成果として、平成20年の中間報告以降は県内1位の成績を維持しており、現在もその地位を保っています。今回の研修会は、こうした取り組みのさらなる推進と、歯科医師による支援体制の強化を目的として開催された背景もあります。

研修会は二部構成で行われました。第一部では、「全国と青森県のむし歯の現状と小中

学校でのフッ化物洗口の現状について」をテーマに、フッ化物洗口推進委員会委員の工藤 淳治先生が講演されました。工藤先生は、全国的なう蝕罹患状況の推移や青森県における現状、そして小中学校でのフッ化物洗口の導入状況について、具体的な統計データを交えながら丁寧に解説されました。特に、青森県内での取り組みの成果や課題、地域差の要因などについての分析は、参加者にとって非常に示唆に富む内容であり、今後の活動に向けた参考となるものでした。

また、工藤先生は、学校現場での導入にあたっての歯科医師の役割や、保護者・教職員との連携の重要性についても言及されました。実際に導入が進んでいる市町村の学校の事例を紹介しながら、現場での工夫や課題への対応方法について具体的なアドバイスがあり、まだフッ化物洗口の実施が進んでいない参加者からは「現場の実情に即した内容で非常に参考になった」との声が聞かれました。

第二部では、「データから見る歯科疾患の重要性とその対策：臨床から公衆衛生まで」と題し、東京科学大学大学院医歯学総合研究科歯科公衆衛生学分野の教授である相田 潤先生が講演されました。相田先生は、歯科疾患が個人の健康だけでなく、社会全体の健康指標や医療経済に与える影響について、国内

外の疫学的データとともに解説されました。特に、歯科疾患が社会的な立場や、生活の質（QOL）にまで影響を及ぼす可能性があることを示す研究成果は、参加者にとって新たな視点を提供するものであり、歯科医師としての社会的責任を再認識する機会となりました。

さらに、相田先生は、臨床現場での対応と公衆衛生的視点からの予防策の両面に触れ、地域における歯科医師の役割の広がりについても言及されました。フッ化物洗口をはじめとする集団予防の意義や、エビデンスに基づいた介入的重要性についての説明は、日々の診療に加えて地域保健活動に携わる歯科医師にとって非常に有益な内容でした。

今回の研修会を通じて、フッ化物洗口の普及促進に向けた理解が深まり、歯科医師としての地域貢献のあり方について改めて考える機会となりました。日本の情勢においてひとり親世帯の増加や物価上昇が続いている昨今、経済的に困窮していることや、なかなか時間をとれないことなどを理由に通院困難な児童が増えています。青森県では、今後も歯科医師会をはじめとする関係諸団体と連携しながら、健康格差が生じないよう子どもたちの口腔健康の保持・増進に向けた取り組みを継続してまいります。



第27回東北地区歯科医師親善 テニス大会に参加して

日時 令和7年9月27日(日) 午前9時

場所 秋田市北野田公園テニスコート

弘前歯科医師会 明本 康伸

令和7年9月27日（日）秋田市の北野田公園テニスコートにて第27回東北地区歯科医師親善テニス大会が行われました。ダブルス計28ペア56人の参加でした。青森県チームは6ペア12人の参加でした。

前日には、17：00から主将会議、18：30から懇親会、開会式がホテルメトロポリタン秋田にて行われました。主将会議には明本、佐藤（寿）が出席し、懇親会には9名参加しました。秋田県の先生方にはそつなく準備していただき、大変ありがとうございました。

当日は8：00から練習スタート。9：00から試合開始。10面のコートで熱戦が繰り広げられました。

試合は4ペアによる予選リーグ戦を行い順位を決め、それぞれ1～4位決勝トーナメントに進み最終的な順位を決めるという方式でした。予選リーグは6ゲーム先取セミアドバンティージ、決勝トーナメントは1セットマッチで行われました。

団体戦は個人戦の順位によるポイント制で競われました。（別資料参照）宮城県36、青森県22、岩手県21、山形県8、秋田8の順でした。宮城県の層の厚さにはなかなか及びませんでしたが、なんとか2位につけることができました。パチパチ！！

個人戦では中里、佐藤（晃）ペア1位トーナメント準優勝、山本、矢川ペア2位トーナメント3位、田中、佐藤（寿）ペア3位トーナメント3位、三浦、大澤ペア4位トーナメント優勝でした。御活躍された先生方、お疲れ様でした。

トーナメントを勝ち上がるには5～6セット試合をこなさなくてはなりません。私は2位トーナメント1回戦負けで4試合でしたが、装着していたApple Watchを見てみると約13km走っていることになっていました。

改めて体力が必要だと思いました。山形の先生達は平均年齢70歳を超えていました。このゲーム数をこなす体力はあっぱれでした。

以下、出場選手の感想を記載します。

<大澤> 感想は、東北大会でやっと初勝利できました。次の目標は予選リーグでの初勝利です。

<高地> 予選リーグは2勝1敗で2位トーナメントへ、一回戦は矢川山本ペアと対戦、完敗して早々に大会終了。

その後は皆さんの熱い試合を応援してました。皆さん頑張ってました！ペアの明本先生ありがとうございました。

<矢川> 天気も良く楽しくテニスできました。最後の試合では、足を攣ってしまいましたが、ペアの山本先生のおかげで勝って終わる事ができました。山本先生に感謝です。

<佐藤（寿）> 大会前にアキレス腱痛めで、デフォルトだけは何とか避けたいなど毎日ドーピングし、ぎりでのりきました。3決で、相手がデフォルトするという落ちまで頂きました😊

<山本> 今回も弘前市の矢川先生とペアを組み参加してきました。今回は1位トーナメントを目指し意気込んでいましたが、予選で今年度優勝した宮城の神崎・太郎丸先生のペアと対戦し敗退しました。来年にむけ頑張っていきたいと思います。

<三浦> 青森4時半出発、秋田7時到着し練習後6試合消化。2時半過ぎに帰省の為出発して5時無事帰宅、という強行軍でした。試合内容は資料を御覧下さい。

<佐藤（晃）> 今年の東北大会では、決勝で昨年と同じ菅崎先生、太郎丸先生ペアに4-6で敗れてしまい、準優勝となりました。大会を通して、すごく楽しく試合させていた

だきましたが、課題も多々見つかったので、また上達出来るよう練習に励んでいきたいと思います。

＜中里＞ 今年も秋田にて東北大会に参加させていただきました。今回は連覇を目指すも、惜しくも準優勝と昨年にも決勝で対戦した先生にリベンジされてしまいました。来年また奪還できるよう優勝目指して頑張りたいと思います。



佐藤 晃成先生

中里 守先生

＜明本＞4試合でヘトヘトでした。スタミナアップが必要だあ～

＜田中＞ペアの佐藤 寿先生はじめ、デンタルテニスの先生方には、大変お世話になりました。この年齢まで健康でテニスが出来る事に感謝します。

＜梅原＞他県の歯科医師の先生方とテニスで合流できるのはとても楽しいですが、試合になると、やはり負けてしまうとショックが大きい。現役時代の自分はもういないなあ…



＜柴田＞まずは今回の大会に携わってくださった、秋田県歯科医師会の皆様、応援に駆けつけてくださった青森県歯科医師会の豊嶋さん、ペアを組んでくださった梅原一浩先生に感謝申し上げます。結果は1勝しか出来ず、大変悔しい結果となりました。悔しすぎて、大会が終わってから甘いものやお酒をガブガブ食べていたら絶不調になりました。来月からまた節制し、トレーニングに励み来年は優勝目指して頑張ろうと思います。悔しい1日となった大会でしたが、豊嶋さんが撮ってくださった試合中の写真がカッコよく、救われました。感謝です。



来年度は岩手県で行われる予定で、再来年2027年は青森県主催となっております。2年後です。この際は是非盛りあげたいものです。今回出場された方は、2年後の飛躍？をめざしていきましょう！！

テニスは運動習慣のない人と比較して、一番健康寿命が長いスポーツと言われています。『心肺機能の向上・全身運動による筋力のバランス維持・瞬発力と判断力の向上など身体の機能性向上だけでなく・メンタル（心）のポジティブ効果・社会とのつながりによる心の安定も得ることができる。』ということです。

昔テニスをしていたけどしばらくできてない方、これからはじめてみたい方、2年後の試合を目指してデンタルテニス会で始めませんか？お待ちしております。



8020年度会員登録

青歯会報12月号

予選リーグ表

◆ 取得ゲーム率=取得ゲーム数/総ゲーム数

第1ブロック		氏名	番号	1	2	3	4	勝敗	負けゲーム数	順位
1	高橋 一成	青森県		6	1	6	0	6	1-2-0	1
2	阿部 一義	岩手県	1	6	6	3	1	6	1-2	3
3	山田 一郎	宮城県	0	6	3	6	0	3	4	
4	大庭 勝人	茨城県	1	6	6	1	6	0	2-1	2

第2ブロック		氏名	番号	1	2	3	4	勝敗	負けゲーム数	順位
1	石川 一徳	秋田県		6	0	6	0	6	2-3-0	1
2	佐藤 一郎	岩手県	0	6	3	6	1	6	0-3	4
3	吉野 文也	宮城県	0	6	6	3	6	3-2-1	2	
4	大澤 一義	山形県	2	6	6	1	3	6	1-2	3

第3ブロック		氏名	番号	1	2	3	4	勝敗	負けゲーム数	順位
1	木村 美夫	宮城県		6	5	6	1	6	3-3-0	1
2	吉野 一郎	岩手県	5	6	6	2	6	1-2-1	2	
3	高橋 一浩	青森県	1	6	2	6	6	3-1-2	3	
4	鈴木 正彦	山形県	3	6	1	6	3	6	0-3	4

第4ブロック		氏名	番号	1	2	3	4	勝敗	負けゲーム数	順位
1	西脇 達生	山形県		6	2	6	1	6	0-3-0	1
2	佐藤 実美	岩手県	2	6	1	6	5	6	0-3	4
3	阿部 一郎	宮城県	1	6	6	1	6	4-2-1	2	
4	田中 志貴	青森県	0	6	6	5	4	6	1-2	3

予選リーグ表

◆ 取得ゲーム率=取得ゲーム数/総ゲーム数

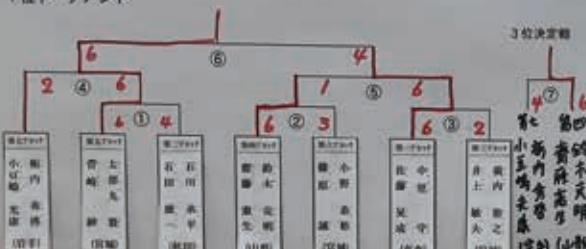
第五ブロック		氏名	番号	1	2	3	4	勝敗	負けゲーム数	順位
1	吉崎 伸	宮城県		6	1	6	1	6	2-3-0	1
2	山本 伸也	青森県	1	6	6	3	6	1-2-1	2	
3	吉澤 伸也	山形県	1	6	3	6	3	6	0-3	4
4	加藤 伸也	岩手県	2	6	1	6	6	3	1-2	3

第六ブロック		氏名	番号	1	2	3	4	勝敗	負けゲーム数	順位
1	伊藤 伸也	岩手県		6	0	6	3	4	6	2-1
2	吉澤 伸也	宮城県	0	6	6	3	0	6	1-2	3
3	大澤 伸也	青森県	3	6	3	6	0	6	0-8	4
4	福澤 伸也	山形県	6	4	6	0	6	0	3-0	1

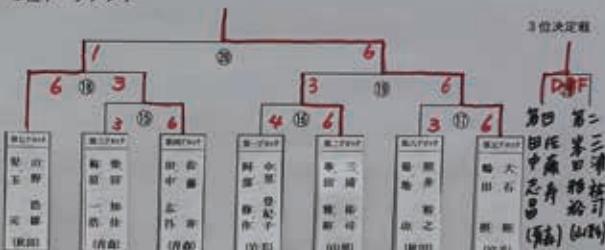
第七ブロック		氏名	番号	1	2	3	4	勝敗	負けゲーム数	順位
1	小山内 実也	岩手県		6	1	6	3	6	3-3-0	1
2	星野 伸也	宮城県	1	6	6	3	6	1-2	3	
3	山野 伸也	山形県	3	6	1	6	3	6	0-9	4
4	田中 伸也	青森県	3	6	6	3	6	3-1	2	

決勝トーナメント表

1位トーナメント

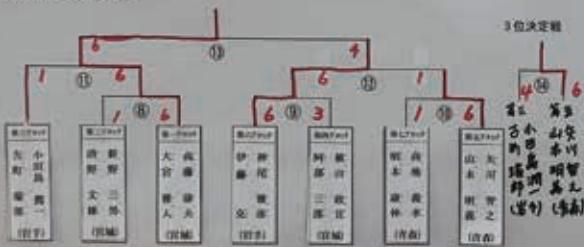


3位トーナメント

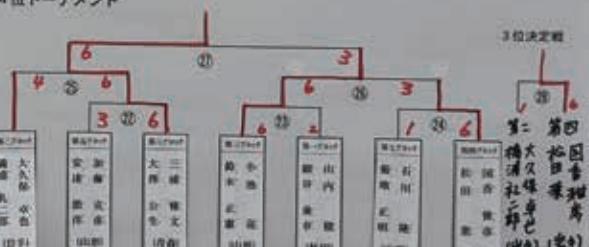


決勝トーナメント表

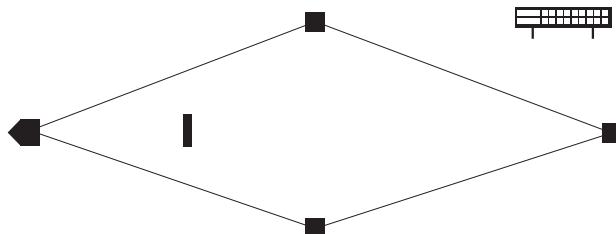
2位トーナメント



4位トーナメント



第74回東北地区歯科医師親善野球大会に参加して



日時 令和7年10月5日(日) 9時15分
会場 秋田県秋田市
さきがけ八橋球場・
八橋多目的グラウンド

青森市歯科医師会 大澤 公生

令和7年度より青森支部の監督を拝命し、親善野球大会への参加に向けて、5月から毎週土曜日の朝練を実施してまいりました。近年は参加人数が減少傾向にあるものの、八戸支部と合同でチームを編成し、令和7年10月5日、秋田県秋田市にて開催された第74回東北地区歯科医師会親善野球大会に参加いたしました。

当日は晴天に恵まれ、青森チームは第二試合で岩手県との対戦からスタートしました。なお、1ヶ月ほど前には岩手県との練習試合も行っており、前半はリードしていたものの、後半に逆転負けを喫した悔しい記憶が残っていました。個人的にはその借りを返すべく、強い気持ちで試合に臨みました。

試合は初回表に1点を失うも、その裏に3点を奪って逆転。2回には両チームが1点ずつを加え、4対2とリードを保ちました。ところが3回に2点を奪われ、4対4の同点で迎えた最終回。こちらは無失点で凌ぎ、負けはなくなりました。7番・秋元先生が四球で出塁し、及川先生のライト前ヒット、山本 隆介先生の四球で満塁のチャンス。最後は松館先生の四球による押し出しで、5対4と接戦を制することができました。

続く第二試合は福島県との連戦となり、体力的にも厳しい状況でしたが、先発を任せさせていただきました。先取点は奪ったものの、その後は相手の勢いに押され、2回途中で降板となりました。その後は栗田先生、松館先生へと継投し、粘り強く戦いましたが、4回までで3対14と大差で敗戦となりました。

決勝戦は福島県と宮城県の対戦となり、結果は0対9で福島県が優勝を果たしました。

今大会を通じて、青森支部の結束力と挑戦する姿勢を改めて実感することができました。先生方のご協力と熱意に支えられ、監督

として貴重な経験を積むことができたことに心より感謝申し上げます。今後も支部一丸となって、より良いチームづくりに励んでまいります。



板垣 正樹先生



工藤 仁志先生



松館 主憲先生



山本 盛夫先生



古館 暢之先生

Bブロック第2試合

青森県 5 – 岩手県 4
第3試合
青森県 3 – 福島県 14

Bブロック第2試合

県名	1	2	3	4	計
岩手県	1	1	2	0	4
青森県	3	1	0	1×	5

Bブロック第3試合

県名	1	2	3	4	計
青森県	1	0	2	0	3
福島県	3	1	7	3	14

いつも貴金属リサイクルの 最先端に私たちはいます。



事業本部 / 〒252-0244 神奈川県相模原市中央区田名 3656-4

Tel:042-774-5481 Fax:042-773-4775

本社・仙台・埼玉・東京・名古屋・大阪・広島・福岡・札幌(営)・北陸(営)・四国(営)

横浜金属商事株式会社 ☎ 0120-10-4580

純金積立(ゴールドクラブ)

横浜金属 ゴールドクラブで
純金積立をしませんか?
(横浜金属株式会社運用)



ジュエリー買取り

貴金属精製グループだからこそ
どこよりも高値買取致します。

歯科材リサイクル

歯科医院・技工所様から発生する歯科材
スクラップを受託精製回収及び買取
致します。

- 一般社団法人 日本経済団体連合会会員(横浜金属㈱)
- 一般社団法人 日本金地金流通協会正会員(横浜金属㈱)
- L.M.E(ロンドン金属取引所)銀地金公認ブランド
- 株大阪取引所 銀地金受渡供用品指定ブランド
- 株大阪取引所 銀地金指定鑑定業者
- 日本産業規格認証取得工場(銀地金)
- ISO9001 認証登録(横浜金属㈱)
- ISO14001 認証登録
(横浜金属商事㈱環境リサイクル部門仙台事業所)



横浜金属グループは貴金属リサイクルを通じて地球環境の保全に貢献しています。

<https://yk-metal.com>

追悼

故
木村
英敏先生を偲んで



上十三歯科医師会
木村 英敏先生
(令和7年8月17日逝去)

二年前の八月の暑い夜、身内に不幸事があり、明日の三役会に出席できない旨を先生に伝えました。先生は「えっ、そうか、分かった。」と気遣いながら言ってくださいり、それが先生と交わした最後の会話になりました。先生との思い出はたくさんありますが、何より上十三歯科医師会の学術活動を常にリードしてきた方ですので、私は学術委員としての思い出を綴り、先生を偲びたいと思います。

平成15年、先生が学術委員長の時、副委員長にしていただいたのが学術と関わることになる入り口でした。それまでは割とのんびりと歯科医師をしてきた私は、この時から講演会の時期が来ると司会を務めたり報告書の原稿を書いたり、少しづつ学術が生活の中に居場所を作ってきました。先生からその都度助言していただき、時には活を入れられ時には褒めてもらい、私にとって先生は道標のような存在でした。その後、私は学術委員長を任せられ、先生が上十三歯科医師会の会長になられてからは講演会の打ち合わせも

多くなり、忙しいながらも充実感を感じながら委員長の仕事に邁進していました。先生の講演会に対する意気込みはいつも素晴らしい、企画のアイデアも泉のように湧いてくるようで、ある時は「遊佐先生、夢の中で思いついたよ！」と興奮気味に伝えてくることもありました。

最も印象に残っているのは、令和3年にコロナ禍の中で開催した県南四歯科合同学術講演会です。ほとんどすべての講演会がリモートで行われていた中、先生は講師をお招きしてハイブリッドで開催することにこだわりました。会員から感染の不安の声も聞かれる中、先生は「何かあったら責任はすべて自分がとる」という強い決意のもと、細心の注意を払い開催にこぎつけました。幸い何事もなく、講演会も盛会裏に終わることができ、胸をなでおろした次第でした。

時々、先生の厳しいお顔とやさしい笑顔を思い出します。こんな時、先生だったら何て言うだろう、と思う時もあります。私に学術の何たるかを教えてくださいり、先生に褒められることがうれしくて頑張ってきたような気がします。

先生、お疲れ様でした。そして、ありがとうございました。心よりご冥福をお祈り申し上げます。

上十三歯科医師会
遊佐 隆子

故 木村 英敏先生を偲んで

木村 英敏先生が旅立たれたこと、とても寂しく思います。先生と過ごした日々を思い返すと、いろんな場面が心に浮かんできます。

木村 英敏先生との出会いは、たしか私が大学3年生の夏休みだったと記憶しています。次年度の保存学実習で使用する抜去歯牙を集めていた時、はじめて木村歯科医院を訪ねました。もう三十数年も前になります。岩手医科大学歯学部の同窓という事と、当時のおいらせ町（旧百石町）の関係者に私の親類がいたのがご縁で木村先生から抜去歯牙をいただけることになりました。私は木村先生より学年で15年も後輩で、それまで面識はありませんでしたので大変緊張したのを覚えています。診療で忙しくされていたにもかかわらず、同窓とはいえ見ず知らずの歯科学生に真摯に対応していただいたこと今でも感謝しています。またその後私が三沢に戻り開業することになって上十三歯科医師会に入会する際、保証人になってくださったのも木村先生でした。

先生は、いつも笑顔で迎えてくださるだけでなく、ときには真剣な表情で話を聞いてくれたり、みんなで大笑したり、豊かな表情で接してくれていたのが印象的でした。

先生の残してくれたものは、上十三歯科医師会だけでなく、地域医療の中にも息づいています。これからも先生の思いを受け継いで、みんなで力を合わせていきたいと思います。心からご冥福をお祈り申し上げます。

上十三歯科医師会
濤岡 一司

故 木村 英敏先生を偲んで

『バカ野郎っ』31年前、開業したての私に木村先生から電話で浴びせられた言葉です。

平成6年、開業資金もあるわけでも親からの援助もあるわけでもない私が十和田市の青森銀行とみちのく銀行に向かいに大友歯科医院を構えました。歯科医師会に入ったばかりなのでどんな先生がいるのかわからない中、診療後のある晩、木村先生から電話をいたしました。内容は、アイスホッケーのチームの勧誘です。アイスホッケーの防具は全部で20万円位だからすぐ買ってやりましょうと…

当時、本当にお金のない私には到底出せる額ではなく、電話でのらりくりとお断りの理由を話していると受話器の向こうから『バカ野郎っ』お前の病院の前には銀行があるだろっ』と…それが木村先生とのファーストコンタクトでした。その後、八戸の故奥寺先生からのおさがりをいただきアイスホッケーを始めることになりました。

我々のチーム名は、『三沢バックス・トーンズ』バックは雄シカ＝歯科。ストーンは石＝医師木村先生の直の後輩の高橋 太郎先生がつけました！初代キャプテンは木村 英敏先生！

三沢アイスアリーナが完成し、こけら落としのゲームで記念すべき第一号

の得点は、そう！我らがキャプテン木村 英敏先生でした♪アイスホッケー経験者のいない素人集団の三沢バックス・トーンズ「試合で負けても懇親会では誰にも負けない！」を心情に全国歯科医師アイスホッケー大会に臨みました。誰も頼んでいないのに自ら小道具を準備し、会場を盛り上げる技術とセンスは群を抜いていました。

歯科医師会の野球部では大学時代野球部だったという事で4番ピッチャー！大リーグボール3号よりも遅い山なりの放物線を描く投球は、対戦相手の先生方の脳裏にも焼きついています。

上十三歯科医師会の学術でも、技術的な学びは各自でやりなさい。我々は心が豊かになる学びをすすめようと会が一丸となって取り組んでいけるよう舵をとってくれました。

いつも皆の中心にいて全てにおいて全力で取り組み喜怒哀楽を包み隠さず表現する感情豊かな先生が大好きでした。今後、上十三歯科医師会の会長として木村イズムを引き継ぎ邁進してまいります。たまには、天国から『バカ野郎っ』と叱ってくださいね。

合掌

上十三歯科医師会
大友 聰之

新入会員自己紹介



上十三歯科医師会 木村 緑

初めまして。上十三歯科医師会 おいらせ町の（医）木村歯科医院の木村 緑と申します。夫の英敏が八月十七日に死去したことを受け、翌日付で法人の代表となり、同時に歯科医師会に入会させていただきました。高齢者と呼ばれる歳になっての入会ですが、皆さまどうぞよろしくお願ひ致します。

私の生まれは岩手県の大船渡市で、昭和58年に岩手医科大学歯学部を卒業後、石橋寛二教授の補綴学第二講座に籍を置いた後、昭和62年に夫が百石病院（現おいらせ病院）の歯科に勤務することになり、1歳の娘と青森県に転居してきました。翌年の10月に同町に歯科医院を開業して今年で37年になります。

体調を壊し休んでいた期間もありましたが、今は東京から毎週診療に帰ってくる息子と代診の先生方とフルタイムで診療を続け、夫のライフワークでもありました訪問診療にも毎日出かけながら、数年後に帰ってくる息子に医院を繋ぐまでは何とか体力をつけて頑張りたいと思っています。

歯科医師会の皆様には夫が生前大変お世話になりました。また、2年前夫が倒れて突然管理者となった時も、皆様に助けていただいたお陰で乗り越えることができました。私も多くの方々と繋がり合える会の一員となって、今まで以上に地域医療に貢献出来るように研鑽を積んで参りたいと思っています。ご指導のほどよろしくお願ひ申し上げます。

編集後記

►日本一大イチョウを見にいってきましたが、時期がまだ早く緑のままでした。そういうしてのうちに、雪マークがつきライトアップもまだ見れていません。雪の大イチョウとビックイエローを見てみたいものです。

(澤田 剛光)

►上十三歯科医師会の渡邊 信行先生、木村 英敏先生、補綴出身の先生方で厳しくも優しく、模型を見せて相談させていただいた際も「大丈夫、やってみろ」と応援してくれたことが思い出されます。

その声が聞けないことがとても寂しいです。
ご冥福をお祈り致します。

(黒田 政道)

►今日は11月15日、秋田の地にてこの後記を書いている。北海道・東北地区歯科医師会担当理事協議会に参加している為である。年に一回の顔合わせの面もあるが、日本歯科医師会や連盟など中央の情報を仕入れたり、各県の疑問やアイデアを討論して交換したりするための場である。国スポの関係で青森での開催は再来年になるが、その際はご協力のほどよろしくお願ひしたい。

(木村 匡孝)

青歯会報 No.636

令和7年11月30日発行

編集責任者 木村 匡孝

編集委員 澤田 剛光、黒田 政道

発行者 一般社団法人青森県歯科医師会

〒030-0811 青森市青柳一丁目3-11

☎017-777-4870 FAX722-4603

印刷所 長尾印刷株式会社

〒030-0931 青森市平新田字森越17-1

☎017-726-7121 FAX726-9237

いつも変わらないおもてなしを。
いつも新しい感動を。



国際興業グループ
ホテル青森

ご予約・お問い合わせ ホテル青森予約センター
受付時間 [10:00~17:00] ☎ 017-775-4007

青森県歯科医師協同組合のご案内

当組合は、組合員の相互扶助の精神に基づき、組合員のために必要な共同事業を行い、もって組合員の自主的な経済活動を促進し、かつ、その経済的地位の向上を図ることを目的として、下記商品の斡旋・取扱いをしております。

- ① 総合火災共済、自動車事故費用共済、自動車事故総合保障プラン、医療総合保障共済等（青森県火災共済協同組合）
- ② 生命保険の団体契約（富国生命相互会社）（東京海上日動あんしん生命保険株）（SOMPO ひまわり生命株）
- ③ 損害保険の団体契約（株）損害保険ジャパン：所得補償保険、傷害総合保険、歯科医師賠償責任保険）
(東京海上日動火災保険株)：所得補償保険、がん保険、介護保険、火災保険、自動車保険、ゴルファー保険)
- ④ 警備保障の紹介（セコム株）
- ⑤ 診療報酬明細書用紙の斡旋
県内歯科材料商に斡旋しておりますので、お取引のある材料商へご注文下さい。
- ⑥ リサイクルトナーの斡旋（株）ワールドコミュニケーションズ）
- ⑦ デンタルローンの紹介（株）アプラス）
- ⑧ 医業経営支援活動業務（株）リスクマネジメント・ラボラトリー）
- ⑨ 車両買取サービスの斡旋（株）JCM）

上記以外にも組合員の方々に隨時商品等のご案内しております。

○当組合では組合員を募っております

青森県歯科医師会会員で歯科医業を行う事業者であり、組合の地区内に診療所を有しているのであればご加入できます。

ご加入の場合は、下記連絡先へお申し出いただき、所定の加入申込書にご記入のうえ、出資金10,000円を添えて当組合にお申込み下さい。

なお、出資金は当組合脱退時に返還となります。

◎問い合わせ先

〒030-0811 青森市青柳一丁目3-11 青森県歯科医師会館内

青森県歯科医師協同組合（担当：豊嶋）

TEL017-777-4870・FAX017-722-4603

いつものようにいつまでも
安心をつなげて築く掛け合い



青森県火災共済協同組合
(県火災あおもり)



暮らしのなかにあるさまざまな
「もしも」を
しっかりサポートいたします！



火災共済

幅広い補償でしっかりサポート！



自動車総合共済MAP

ドライバーにもしもの時の安心を！

まずはお気軽に資料請求を！
ホームページからの資料請求もお待ちしております

県火災あおもり

検索



017-777-8111



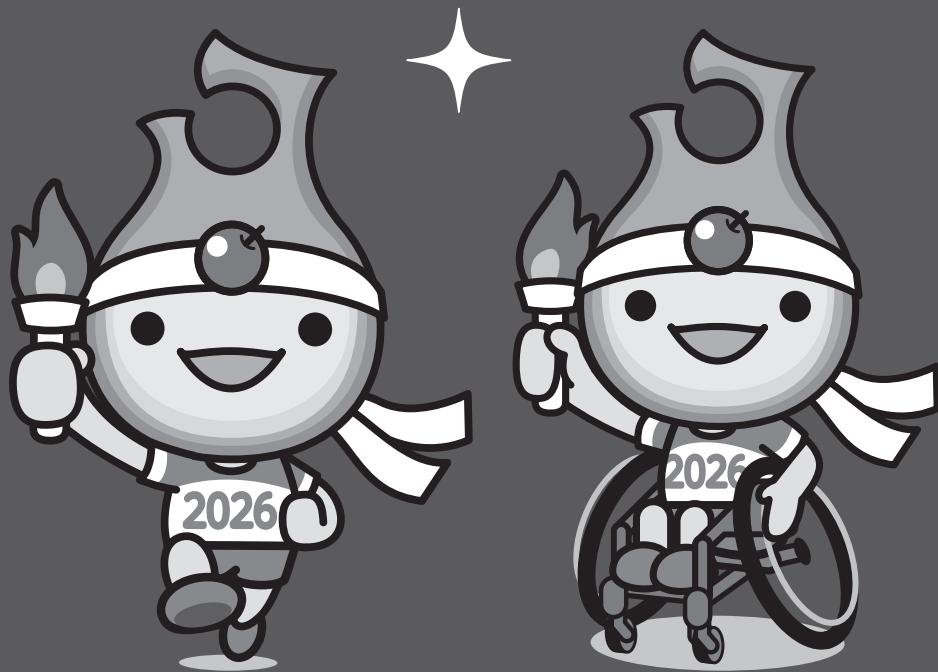
取扱代理店 青森県歯科医師会 TEL:017-777-4870

The 80th JAPAN GAMES

The 25th National Sports Festival for People with a Disability



AOMORI



スポーツを「する」「みる」「ささえる」
さあ、みんなで盛り上げよう！

第80回国民スポーツ大会・第25回全国障害者スポーツ大会

青の煌めきあおもり国スポ・障スポ きらきら 翔ける未来へ縄文の風に乗って

■会期

国スポ冬季大会 2026年 1月31日土～2月17日火

国スポ本大会 2026年 10月10日土～10月20日火

障スポ 2026年 10月23日金～10月26日月





学校法人 福岡学園

福岡歯科大学

専願S

特待生制度



選考人数
約20名

歯科医師への一歩を、
ここから。

通常学納金**2,630**万円より

1,250万円の減免

免除額内訳 入学金 **50**万円 免除 + 授業料 毎年 **200**万円 免除

対象の入学者選抜

- 一般選抜A・B日程
- 大学入学共通テスト利用選抜1・2・3期

HPは
コチラ



資料請求は
コチラ



令和8年度 入学者選抜日程

令和8年(2026年)

2.3 火

● 一般選抜A日程

● 大学入学共通テスト利用選抜1期

[地方会場] 大阪試験場

令和8年(2026年)

3.5 木

● 一般選抜B日程

● 大学入学共通テスト利用選抜2期

令和8年(2026年)

3.20 金 祝

● 総合型選抜2期

● 大学入学共通テスト利用選抜3期

● 一般選抜C日程

学士等編入学選抜(2年次編入) 第2回 令和8年 3月20日 金 祝